

## 【計画策定の趣旨】

- 平成23年8月に策定した復興ビジョン及びこれに基づく復興計画(1次～3次)に基づき、本県の復興・創生に取り組んできた。
- 避難指示の解除や生活環境の整備、福島イノベーション・コースト構想など復興が着実に進展してきた一方、未だ深刻で複雑な課題が山積。
- さらに令和元年東日本台風等や新型コロナウイルス感染症が発生。
- 地域ごとの復興の進展の違いや復興が進むにつれて顕在化する新たな課題に着実に対応するため、国の法定計画等と整合性を図りながら、復興・創生期間後も切れ目なく具体的な取組を進めていくことが重要。
- 復興ビジョンの基本理念を継承しつつ、新たな復興のステージに向けた本県の復興・創生の更なる加速を目指し、次期復興計画を策定する。

## 主な復興の成果と課題

### 【成果】

- ① 面的除染は帰還困難区域を除き完了。避難指示の解除が進み、県土の約12%を占めていた避難指示区域の面積は約2.4%に縮小
- ② 帰還環境(住宅、買い物、医療、教育など)の整備が進捗
- ③ 災害復旧工事は帰還困難区域を除きほぼ完了。交通網の整備も進捗
- ④ 産業、農林水産業の再生が進捗し、県内製造品出荷額等は震災前の水準に回復。また、新たな産業基盤を構築する福島イノベーション・コースト構想の拠点整備も進捗
- ⑤ 県内の観光客入込数は震災前の98.5%回復(令和元年度) など



### 【課題】

- ① 特定復興再生拠点区域の整備の推進、帰還困難区域の除染
  - ② いまだ3万5千人を超える方が県内外で避難を継続。避難者へのきめ細かい支援の継続及び住民の帰還・移住に向けた更なる生活環境の整備
  - ③ 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築の推進
  - ④ 担い手確保、農地の大区画化・利用集積などによる営農再開の加速化、販路の確保・開拓や人材の育成、イノベ構想を基軸とした産業集積
  - ⑤ 更なる誘客に向けた本県の現状や復興の正確な情報発信
- ※ 令和元年東日本台風等や新型コロナウイルス感染症が及ぼす本県の復興のあゆみへの影響

## I 基本理念 ～復興ビジョンに掲げた基本理念を継承～

- 1 原子力に依存しない、安全・安心で持続的に発展可能な社会づくり
- 2 ふくしまを愛し、心を寄せるすべての人々の力を結集した復興
- 3 誇りあるふるさと再生の実現

## II 基本目標 ～基本理念の実現に向けた目標～

- 1 避難地域等の着実な復興・再生 【 避難地域等の復興 】
- 2 未来を担う人材の育成・人とのつながりの醸成 【 ひ と 】
- 3 安全・安心に暮らせる地域社会づくりの実現 【 暮らし 】
- 4 持続可能で魅力的なしごとづくりの推進 【 しごと 】

## III 計画期間・位置付け

- ・ 計画期間は10年間(令和3年度～令和12年度)。東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故等の一連の災害からの復興に向けて必要となる取組を総合的に示す計画
- ・ 次期総合計画の実行計画(アクションプラン)として、ふくしま創生総合戦略と両輪で本県の復興・創生を推進

## IV 進行管理・計画の見直し

- ・ 計画における各取組の実施状況について毎年度点検を行う
- ・ 社会情勢の変化や進行管理の結果等を踏まえ、適時、柔軟に見直しを行う

V 重点プロジェクト

[基本目標 1]

避難地域等の着実な復興・再生



1 避難地域等復興加速化プロジェクト

(1) 安心して暮らせるまちの復興・再生 (①、②、③)

- ・ 特定復興再生拠点区域等への帰還・移住に向けたインフラの再生
- ・ 避難地域等の医療等の提供体制の確保
- ・ 教育環境の整備
- ・ 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築 など

(2) 産業・なりわいの復興・再生 (④)

- ・ 商工業の復興・再生
- ・ 農林水産業の復興・再生 など

(3) 魅力あふれる地域の創造 (④、⑤)

- ・ 福島イノベーション・コースト構想を基軸とした産業集積等
- ・ 国際教育研究拠点の構築
- ・ 未来・地域を担う人材の育成
- ・ デジタル技術等を活用したまちづくりの支援
- ・ 地域の再生を通じた交流(移住・定住等)の促進 など

[基本目標 2]

未来を担う人材の育成・人とのつながりの醸成



2 人・きずなづくりプロジェクト

(1) 日本一安心して子どもを生き、育てやすい環境づくり

- ・ 不安や悩みに対する相談体制の整備
- ・ 地域ぐるみの子育て環境の整備 など

(2) 復興を担う心豊かなたくましい人づくり

- ・ 国際化の進展に対応できる人づくり
- ・ 復興を支える豊かなこころの育成 など

(3) 産業復興を担う人づくり (④)

- ・ ふくしまの将来の産業を担う人づくり
- ・ 大学と連携した農学系人材等の育成
- ・ 県内高等教育の充実 など

(4) ふくしまをつなぐきずなづくり (⑤)

- ・ きずなによる復興の推進、交流の促進
- ・ 関係人口、交流人口の拡大
- ・ 国内外への正確な情報発信 など

[基本目標 3]

安全・安心に暮らせる地域社会づくりの推進



3 安全・安心な暮らしプロジェクト

(1) 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

- ・ コミュニティの形成、治安対策 など

(2) 帰還に向けた取組・支援、避難者支援の推進 (②)

- ・ 高齢者の見守り・相談体制の充実、障がい者の福祉サービス提供体制の整備 など

(3) 環境回復に向けた取組 (①)

- ・ 除染の推進、食品の安全確保、廃炉に向けた取組状況の監視 など

(4) 心身の健康を守る取組 (②)

- ・ 地域医療の再構築、心のケア など

(5) 復興を加速するまちづくり (①)

- ・ 復興を支える交通網等の基盤整備 など

(6) 防災・災害対策の推進

- ・ 防災意識の高い人・地域づくり など

[基本目標 4]

持続可能で魅力的なしごとづくりの推進



4 産業推進・なりわい再生プロジェクト

(1) 中小企業等の振興 (④)

- ・ 事業再開、継続に向けた支援
- ・ 企業誘致の推進、販路開拓・取引拡大
- ・ 人材育成・人材確保 など

(2) 新たな産業の創出・国際競争力の強化 (④)

- ・ 福島新エネ社会構想に係る取組の推進
- ・ 医療、ロボット、廃炉、航空宇宙、ICT(情報通信技術)関連産業の育成・集積 など

(3) 農林水産業の振興 (④)

- ・ 多様な担い手の確保・育成
- ・ 流通・販売戦略の実践、販路回復・開拓
- ・ 活力と魅力ある農山漁村の創生 など

(4) 観光業の振興 (⑤)

- ・ ふくしまならではの観光復興キャンペーン
- ・ 教育旅行、合宿の誘致
- ・ 外国人観光客の受入体制の整備 など